

「第4回建設トップランナーフォーラム」開催

環境・森林再生などの事例発表

森林再生や環境・アグリビジネスなどの新事業に挑む建設会社やその支援者でつくる建設トップランナーフォーラムと日本青年会議所建設部会による「第4回建設トップランナーフォーラム」が、23日、港区の建築会館でスタートした。「地域とともに次のステージへ」をメインテーマに、きょう24日までの2日間に行われ、建設企業が取り組む地域再生事業や環境ビ

ジネスなどの事例を紹介する。開会に当たり、建設トップランナーフォーラム顧問の米田雅子慶応大学教授は、「厳しい時代にあつて、地域を支える人たちが大きく飛躍できるよつな意義のある大会にしたい」とあいさつ。

続いて代表幹事の和田章東京工業大学教授が、環境を主眼に置いた安定した社会づくりと、その中での建設業の役割など

について講演した。日本青年会議所青年部会の久力一雅部会長は、「フォーラムで得た知識をぜひ有効に活用してもらい、業界とそれぞれの地域の発展に力を発揮してほしい」と参加者に呼び掛けた。

フォーラムを後援する国土交通省からは金子一義大臣が来賓として参加。金子大臣は「元氣のある観光地には必ず力がある。地域再生のために頑



約300人の参加者が会場を埋めた

張ってほしい」とエールを送るとともに、国としても地域の中堅・中小企業の新たな取り組みをさまざまな面で支援していく考えを示した。

2日目の24日は9時30分に開会。ワークショップ形式で、3会場に分かれて「地域再生」「アグリビジネス」「環境・新技術」などをテーマに事例発表やミニフォーラムを行う。

参加費は無料(資料代1000円)。

発展のカギはやはり人だ。今後も知恵を出し合い、地域再生のために頑